「古屋まさお」とともに歩む

友雅会ニュース

発行元：友雅会
〒405-0007
山梨県山梨市七日市場816-7
TEL 0553-23-6688
FAX 0553-22-3700
■編集責任者：古屋 雅夫

「新米に 新たな誓い ダイエット」
９月の川柳・まさお

議会報告例 ９月定例会

子育て環境、学校教育環境の整備へ政策提案を行う

〈入学支度金制度の延長・拡大〉、〈「高額楽器助成制度」の創設〉など市民の声を議会に反映する

９月定例議会が９月１日から９月２９日まで開催された。
本議会では条例関係４件、予算関係８件、決算関係１２件、その他１件の合計２６案件をおよび追加議案として「市民総合体育館改修事業請負契約」の審議を行い、原案通り可決・認定されました。また、「３０人以下学級の実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための」の請願ならびに、「所得税法５６条廃止意見書の提出を求める」請願は継続審査となった。
「古屋まさお」市議は、９月１６日に一般質問に立ち、①給食センター建設の財源効果を活かした「給食費の無料化」、②入学支度金制度の延長と第２子までの支援の拡大、③「ふるさと納税」からの積み立てた基金（ふるさと輝き基金）１億５千万の活用で高額楽器等備品類の整備、プール等の大規模改修など学校教育環境整備を、④中学３年生の秋に行われる「教育課程到達確認検査費」（校長会テスト）の公費負担を求めるなどの政策提起、⑤第２次水道ビジョン（平成２８年度～平成３９年度）について、（ｉ）旧山梨市の飲料水の供給方法および表流水（畑かん水を含む）と地下水の今後の割合の考え方、（ii）今後の水道事業運営（H29年度使用料金の見直し）等について質した。

※記載内容は古屋まさお市議のメモであることから、適切な表現でない部分等についてはご容赦願います。

一般質問と対する市側の見解

１）**「給食費の無料化」**については学校給食法の決めもあり多面的に検討したい。
※ 消極的な答弁だが、今後の子育て支援政策の重要課題。
２）経過措置として支払われている第３子への**「小学校入学支度金制度」**（３万円）については第２子まで支援拡大を含め前向きに検討したい
３）教育環境の整備について、**①高額楽器買い替えについては、「高額楽器購入助成制度」の創設を**含め課題対応を行う、**②教育課程到達確認検査費（校長会テスト）は公費負担とする、**③「ふるさと納税」から積み立てた「ふるさと輝き基金１億５千万円」による教育環境の整備はこの基金からの活用も可能と考えるので検討していきたい。
４）**①第２次水道ビジョン**（Ｈ２８～Ｈ３９）において旧山梨市地区の飲料水は、表流水（ダムからの水は約３割）と地下水の割合約７割を、**今後は畑かん余剰水の活用を**含め１：１の理想を目指す
※ 今後は畑かん余剰水活用による浄水場建設や水の買い取り価格等の課題の解明が必要。
②水道使用料金については市内の地域間格差の解消および平成２９年度見直しに向けた審議会を設置して検討していく

←山梨北中・光輝祭

平成２７年度決算審査の概要と所感

◆**一般会計決算額（歳入）２０６億６，３９２万円余**で前年度比約１３．６％増、一般会計歳出総額１９４億４６７万円余で前年度比約１５．１％増、Ｈ２８年度への繰越金は１０億２４４８万円余となっている。

※一般、特別会計において実質収支が赤字でないこと、企業会計においても資金不足が生じていません。

◆**歳入（一般）、市民税の割合は３９億２１００万円余**、歳入の１９％の状況にあり、依然と依存度が高い財政運営となっている。調定額に対する収支率は９３．６％、また**収入未収支金２億５２００万円余りと増加**しています。（保育所保護者負担等福祉関係、畑かん等農業関係、給食費、市営住宅使用料等）

◆**歳出（一般）、前年比１５．１％の増加**の主なものはＨ２６年２月の豪雪による被災農家への補助経費、駅南地域整備費等であります。

※今後も人口減少、高齢化による自主財源が厳しい中で、駅南整備、市民会館・図書館、市民体育館等大規模改修事業による支出が続きます。行政評価の推進等により必要な市民サービスの見極め、既存事業や制度・資産の見直しを行うことが必要と考えます。

●**財政の健全化状況**、年度末地方債残高は２１０億９４００万円予となっており、公債費負担比率は１６．９％、公債費比率９．８％、実質公債費率１１．８％であり、今後将来負担を減らすための市債発行の抑制が必要です。

●**一般会計基金総額は**、１２基金の総額５２億１７６８万円６千円（うち財政調整基金は２７億６４２９万円予前年度より（８４．８万円増）となっています。

●**不納欠損額は**１４０８万９９９６円となっており昨年度より約２９４０万円減少しています。

◆**「落合正徳寺線」**ＪＲとの跨線橋工事（４８ｍ）の施工協定を１０月３日に結ぶ
（平成２８年９月議会補正予算総工事費約７億円）

道路行政および公共施設の改修状況

◆**市道野背坂線**が１０ケ年の工事歳月をかけＨ２８年１０月１５日に開通（牧丘町西保下～市川まで２３６０ｍ、総事業費１７億８千万円）

◆**市民会館耐震改修工事**（１０月１５日完成式）
事業費約９億円

「政務活動費は法令遵守」政策づくりに活かす

←市民の会の自治体研修模様

過日、富山市議会議員（定数４０名）のうち辞職した１２名が政務活動費を不正使途・不正受給した問題が報道。世間を騒がせ、政治への信頼を揺るがした。山梨市議会では一人（月）１．５万円が政務活動費として年２回に分けて交付。私の場合は会派・議員活動として政策立案等に向けた他自治体研修・調査費用、資料購入費用に充てています。この政務活動費は公費であることからして不正使途、不正受給は決して許されないものであり、**法令遵守の下で情報公開、そして活動内容を「友雅会ニュース」等をを通じ報告しています。また議会においては、その研修を活かした政策提起等に積極的に取り組んでいます。**経費のの使途内容につきましては、市のホームページ（議会）等で公開しています。市民の皆様のご理解をお願いします。

◆**市立図書館整備事業**（１１月３日リニュアルオープン）
事業費約５億円
・蔵書数約１２万７千冊（旧図書館より約４５００冊増）
・人口規模蔵書数は２０万５千冊といわれています。
・図書収納庫１８万冊可能（旧図書館は７万８千冊）

◆**牧丘庁舎改修事業**
１０月１０日完成式・総事業費２億８３７２万円

◆**市民会館アリーナ改修事業請負契約を議決**
１億５９６２万４千円（税込み）
工期は今秋から平成２９年３月１５日まで

◆**給食センター建設費約２１億円**（概算）
（内、土地購入約２千万円）平成３１年度完成を目指す

★★★★★　「友雅会ニュース」あとがき　★★★★★

▼「友雅会ニュース」もお陰様で４０号となりました。今後も議会と市民を結ぶツールとして情報を発信してきています▼Ｈ２６年に旧市役所跡地に新図書館建設が決まりかけていたが、市長交代と同時にこの計画は消えた。この秋に新図書館が蔵書しリニュアルオープンします。多くの市民の皆様の利用をお待ちしています▼３０人学級の実現等教育環境の充実を求める「請願」、Ｈ２６年まで全会一致で採択し関係省庁に提出してきた。しかし昨年９月議会では「山友会」、「新翔会」、「公明党」の反対で不採択。この９月定例議会では議論が尽くされているはずなのに継続審議、いま県議会をはじめ他の市議会等では採択されている「請願」なのになぜ採択に賛同できないのか？

http://www.e-masao.net/